

□平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 (□新規  拡充 □縮小 □休止・廃止 □現状維持)

1 事務事業の基本情報		位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。														
事務事業名	公共下水道総務事務費	補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (平成 年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	公共下水道事業特別会計	款	1	項	1	目	1	事業	2
担当部	都市建設部	担当課	下水道課	担当係	業務係	係	作成者	浅米 啓充	内線(電話番号)	2910	シート作成日	H30.10.1	部長決裁日	H30.10.23		
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 常総市都市計画マスタープラン)										根拠法令及び市条例等 <input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: 都市計画法) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称: ) <input checked="" type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称: 常総市下水道事業受益者負担金に関する条例)					

2 事務事業の目的		当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。															
現状課題	受益者負担金の納期内完納の原則に基づき、圧倒的多数の納期内納入者と滞納者との不公平を解消しなくてはならないが、平成32年度からは地方公営企業会計に移行するに当たり、この事務量が増加した。このため、現状の人員で当該事業を遂行するには困難である。(特にH31年度については、移行準備の最終年度となる)※H27年度の実績値が著しく低いが、これは水害の影響である。なお、H28年度には、徴収を猶予した。					誰・何を対象に	下水道受益者負担金の徴収					望ましい状態	当業務を委託することにより、負担金徴収率の向上、下水道業務の効率化が図られる。				
						どのような方法・手順で	下水道使用量の検針や使用料の徴収などを委託している業者(検針業務委託)に、下水道受益者負担金の徴収を委託する。										

3 事務事業の主たる成果指標		数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。														
指標名	受益者負担金の徴収率	単位	%	目標値	90	目標年次	平成 32 年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	公共下水道総務事務費の主たる事業は検針業務委託(下水道使用量の検針や使用料の徴収などの委託業務)のため。							

4 事務事業の実績 ①		当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。																			
年度	平成27年度			平成28年度			平成29年度														
	業務名	活動量		業務名	活動量		業務名	活動量		業務名	活動量										
事務事業を構成する主な業務	① 検針業務委託	41,199件		① 検針業務委託	52,342件		① 検針業務委託	55,696件		① 検針業務委託	55,696件										
	② 前納報奨金(受益者負担金)	74件		② 前納報奨金(受益者負担金)	0件		② 前納報奨金(受益者負担金)	110件		② 前納報奨金(受益者負担金)	110件										
	③ 水洗便所改造資金助成金	13世帯		③ 水洗便所改造資金助成金	15世帯		③ 水洗便所改造資金助成金	11世帯		③ 水洗便所改造資金助成金	11世帯										
	④			④			④			④											
	⑤			⑤			⑤			⑤											
	⑥			⑥			⑥			⑥											
	⑦			⑦			⑦			⑦											
	⑧			⑧			⑧			⑧											
	⑨			⑨			⑨			⑨											
	⑩			⑩			⑩			⑩											
	⑪			⑪			⑪			⑪											
	⑫			⑫			⑫			⑫											
	目標値に対する実績値	39	%	目標値に対する実績値	1	%	目標値に対する実績値	63	%	目標値に対する実績値		%									
決算額	計	28,886,241 円	内訳	特定財源	0 円	一般財源	28,886,241 円	計	35,494,867 円	内訳	特定財源	4,779,697 円	一般財源	30,715,170 円	計	34,432,848 円	内訳	特定財源	6,735,881 円	一般財源	27,696,967 円
		(住民一人あたりの行政コスト)	467 円		(住民一人あたりの行政コスト)	584 円		(住民一人あたりの行政コスト)	570 円												

5 担当者評価 ②		実施したことによる成果や問題点を記入してください。									
成果	成果内容										
問題点											

6 担当部長及び担当課長評価 ③		担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。									
事務事業の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
評価理由											

7 実施計画 ④		今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。										
年度	平成30年度			平成31年度			平成32年度					
事業内容	主に公共下水道を運営していくための使用量の検針や、使用料の徴収などを委託する総務事務費のため、従前による事業を実施するが、徴収業務を委託した業者により、専属で滞納整理を実施し80%の収納率を目指します。											
	総務事務費のため従前による事業を実施するが、引き続き収納業務を委託した業者により、専属で受益者負担金の滞納整理を実施し90%の収納率を目指します。											
	総務事務費のため従前による事業を実施するが、引き続き収納業務を委託した業者により、専属で受益者負担金の滞納整理を実施し90%の収納率を目指します。											
	総務事務費のため従前による事業を実施するが、引き続き収納業務を委託した業者により、専属で受益者負担金の滞納整理を実施し90%の収納率を目指します。											
予算額	歳出	計	34,433 千円	歳出	計	35,971 千円	歳出	計	35,971 千円			
		特定財源	34,433 千円		特定財源	16,736 千円		特定財源	0 千円			
	歳入	一般財源	0 千円	歳入	一般財源	19,235 千円	歳入	一般財源	35,971 千円			
		計	34,433 千円		計	35,971 千円		計	35,971 千円			

8 財務アドバイザーの見解											
---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

9 行政改革懇談会(市民)の意見											
------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

10 最終評価(行政改革推進本部) ⑤		実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。									
事務事業の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
評価理由											

11 事務事業の改善理由 ⑥		実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。									
事業内容	平成32年度に下水道課は公営企業会計に移行するが、これに当たり水道課と業務が異なる点は、会計数・委託内容等様々である。今回要望する受益者負担金徴収業務を委託することにより、徴収率の向上、下水道業務の効率化を図りたい。										